

## 企画書

### 「初日の出コーヒー」(仮)

記入:2019年1月25日

担当:住田 良平

#### □目的

- ・2020年元旦の初日の出を見にきた方に珈琲のふるまいを行うことで、そこに一緒にいる方々のほっとする瞬間を共有する
- ・1月上旬の早朝は寒いので、珈琲で温まってもらう
- ・日ごろから行っている珈琲のふるまいを

□日程 2020年1月1日(水) 0時～8時

□内容 初日の出を見に霞埠頭に来た方々に珈琲をふるまう

□実績(2018年～) ※以下、諏訪公園での珈琲のふるまいの実績です。

2018年

- ① 3月3日(土)22時～25時 提供:25杯
- ② 3月17日(土)22時～25時 提供:20杯
- ③ 4月14日(土)21時～22時 提供:1杯
- ④ 5月5日(土)21時～25時 提供:32杯
- ⑤ 6月9日(土)21時～25時 提供:55杯
- ⑥ 12月8日(土)22時～25時 提供:50杯

2019年

- ⑦ 1月19日(土)22時～25時 提供:20杯

※※明確にカウントしているわけではないため、提供数はおおよその数量です

#### □企画者

店主:住田良平 WEB ページ:<https://sumihe.net/>

SNS 関連:facebook「喫茶すみへい」、twitter「@sumihe」、instagram「kissasumihei」

#### □企画のきっかけ

私は、「珈琲」、「喫茶店」が好きで、その好きがこうじて、2018年3月3日に、諏訪公園にて無料で珈琲を提供する「喫茶すみへい」という、喫茶店のようなものを開店しました。

きっかけは、夜、四日市の街中で食事をした後に美味しい珈琲が飲みたいけれど、四日市の街中にはそれがないと感じたところでした。2018年中に、6回行いました。

2019年1月1日に友人と霞埠頭へ初日の出を見にいきました。家で淹れてきた珈琲を飲みながら、新年の豊富などを語っていました。初日の出のパワーもあったのかもしれませんが、その会話の中で、「ここで珈琲のふるまいやったらおもしろいのでは？」と湧いたアイデアが出て、その時にやろうと決意しました。

もし、この「初日の出コーヒー」が実現したら、私をきっかけにその日初日の出を見に来る方がいるかもしれないし、私は好きな珈琲をあの素晴らしい空間でふるまうことができます。一富士、二鷹、三茄子ではないですが、初日の出コーヒーを飲むと、縁起がいいという噂が広がるのも、おもしろいなど感じています。

□会期中写真(諏訪公園にて)

たまたま通りかかった方、事前に告知をしてわざわざ来てくれた方など、毎回30～50人ほどの方が「喫茶すみへい」に立ち寄っていただいております。そこでの会話は、他愛もない話かもしれないですが、普段出会うことのない方と珈琲を介してお話するという機会は貴重な経験になっています。

決まった日に開催しているわけではありませんが、「次はいつですか、また行きます」などのお声をかけていただくことも増えました。以前来ていただいた方も来てくれて、リピーターの方もできはじめています。

